

# Mactel Debian の深遠なる世界

2006 年 7 月 15 日版

上川

2006 年 7 月 15 日

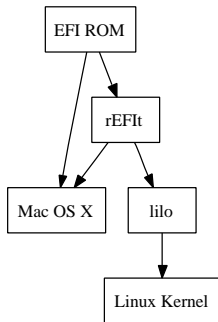
# MactelLinux 現状の概要

- EFI ベースの新アーキテクチャ

# EFI という福音

	BIOS	EFI
パーティション	MBR は 4 個 (「拡張」可能)	GPT: 128
雰囲気	チェーンロードを駆使した魔窟	ファイルシステムとコマンドをもち、整理・洗練されている

# 起動シーケンス



# EFI コマンドライン

MS DOS 風味のコマンドラインが利用できるようになる。  
ブートルード以前の段階でコマンドラインが利用できるように!

```
EFI> fs0:
```

```
EFI fs0:> cd EFI
```

```
EFI fs0:\EFI> cd dancer
```

```
EFI fs0:\EFI\dancer> cd refit
```

```
EFI fs0:\EFI\dancer\refit> dir
```

```
refit.efi
```

```
EFI fs0:\EFI\debian\refit> refit
```

# できたこと

- rEFIt を Debian 上でコンパイルできるように
- refit Debian パッケージの作成、アップロード
- それっぽく動作試験
- gptsync コマンドの提供

# できてないこと

- インストール手法の確立
- debian-installer への統合
- コンパイルできないツール多数
- バイナリ配布されているツールの発見 (ソースはどこ?)